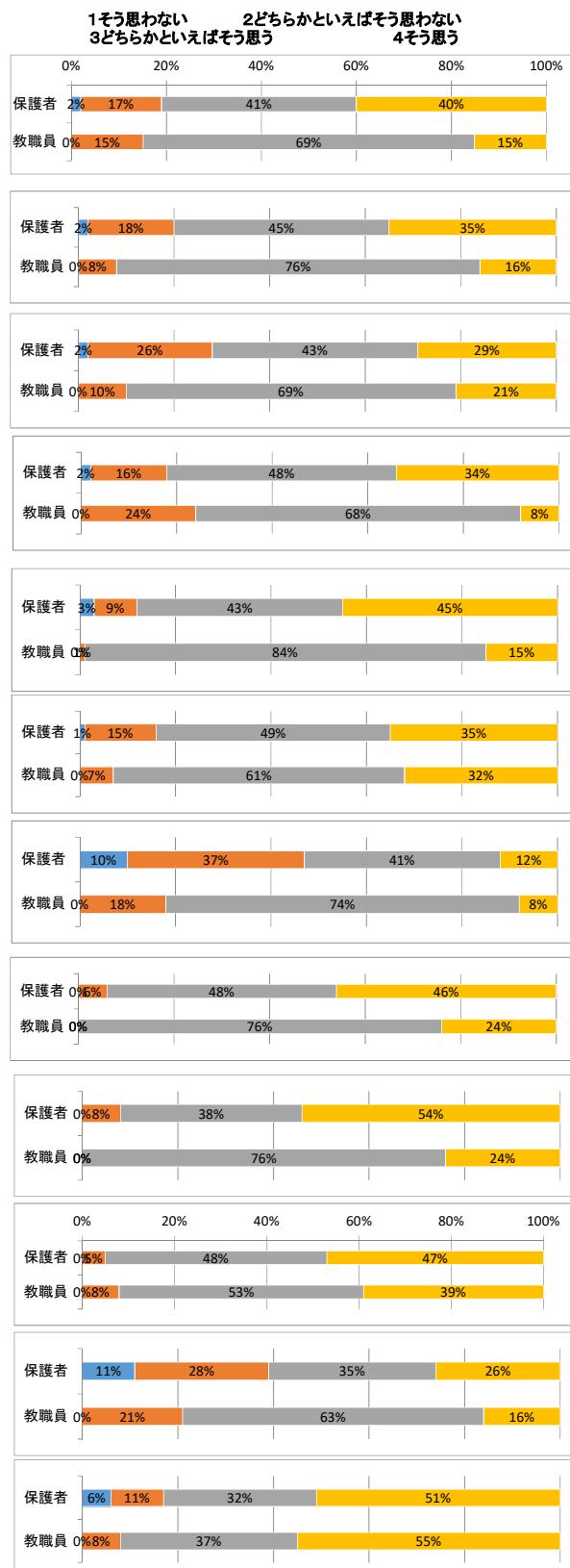


令和6年度 学校評価結果

合志市立合志南小学校

内容項目			1	2	3	4	
豊かな心の育成	1「南っ子3つの合言葉+1」の共通実践	①子どもは笑顔であいさつをすることができている	保護者	2%	17%	41%	40%
		②子どもは話をしっかりと聞くことができている	保護者	2%	18%	45%	35%
		③子どもは時間をきちんと守ることができている	保護者	2%	26%	43%	29%
		④子どもは、きちんと返事ができている	保護者	2%	16%	48%	34%
	2子どもが安心して登校できる学校づくり	⑤子どもは学校へ行くのを楽しみにしている	保護者	3%	9%	43%	45%
			教職員	0%	1%	84%	15%
	3学習意欲を高める環境づくり	⑥子どもは学校での勉強に意欲的に取り組んでいる	保護者	1%	15%	49%	35%
		⑦子どもはそうじや身の回りの片付けを進んでしている	保護者	10%	37%	41%	12%
			教職員	0%	18%	74%	8%
確かな学力の育成	1授業の工夫・改善	⑧教師は学ぶ子どもの視点に立ったわかりやすい授業づくりをしている	保護者	0%	6%	48%	46%
		⑨教師は褒めたり励ましたりしながら、子どものやる気を引き出している	保護者	0%	8%	38%	54%
		⑩教師はICTの活用等で授業の工夫をしている	保護者	0%	5%	48%	47%
	2家庭学習の習慣化	⑪子どもは宿題等の家庭学習の時間を決めて取り組んでいる（目安：低学年30分中学生40分高学年60分以上）	保護者	11%	28%	35%	26%
		⑫子どもは読み聞かせの時間や図書館を利用した学習を楽しみにしている	保護者	6%	11%	32%	51%
			教職員	0%	8%	37%	55%



		⑯子どもは交通安全に気をつけ、安全に登下校をしている	保護者	0%	3%	42%	55%
			教職員	0%	2%	74%	24%
		⑰子どもは学校や地域で決まりを守って生活をしている	保護者	0%	3%	42%	55%
			教職員	0%	8%	76%	16%
		⑱子どもは歯磨きや睡眠など健康に気をつけて生活をしている	保護者	1%	7%	43%	49%
			教職員	0%	10%	76%	14%
		⑲子どもは「早寝・早起き・朝ご飯」を実践している	保護者	1%	15%	36%	48%
			教職員	0%	5%	78%	17%
		⑳子どもは体育の授業を楽しみにしている	保護者	4%	17%	34%	45%
			教職員	0%	0%	56%	44%
		㉑子どもは外遊びや運動等で体力づくりをしている	保護者	3%	22%	28%	47%
			教職員	0%	8%	58%	34%
		㉒学校は、子どもの様子等を学校便りや学年・学級便り等で伝えている	保護者	0%	6%	37%	57%
			教職員	0%	0%	39%	61%
		㉓学校は、校舎内外の美化や施設の整備に努めている	保護者	0%	7%	47%	46%
			教職員	0%	0%	59%	41%
		㉔学校は子どもや保護者の話を聞いてくれる	保護者	1%	6%	43%	50%
			教職員	0%	0%	68%	32%
		㉕保護者(家庭)は、授業参観やPTA活動に積極的に参加している	保護者	1%	14%	54%	31%
			教職員	0%	0%	53%	47%
		㉖保護者(家庭)は、ゲーム、スマホなどのルールを決めている	保護者	2%	13%	44%	41%
			教職員	1%	28%	62%	9%
		㉗学校は、いろいろな先生や地域の方と一緒に学習することに取り組んでいる	保護者	0%	8%	47%	45%
			教職員	0%	0%	53%	47%

<アンケートの結果より>

1 経年比較による全体的な傾向について

○保護者アンケートについては、昨年度と比較すると、「3及び4」と肯定的な回答をした保護者の割合が、24項目中、10項目で伸びがみられ、1項目で落ち込みが見られた。その中で、「⑯子どもは学校での勉強に意欲的に取り組んでいる」、「⑰子どもは読み聞かせの時間や図書館を利用した学習を楽しみにしている」という項目で前年度を5ポイント以上上回る高い評価になった。しかし、「㉕保護者(家庭)は、ゲーム、スマホなどのルールを決めている」については、前年度より3ポイント下回る結果となり、次第にルールが守られない状況になっているようである。昨年度同様で平均値が2点台に留まっている「掃除や片付け」「家庭学習」については、家庭と連携した学習環境づくりと整理整頓の意識付けに課題がある。

○職員の結果を見てみると、「㉖保護者(家庭)は、授業参観やPTA活動に積極的に参加している」「㉗学校は、いろいろな先生や地域の方と一緒に学習することに取り組んでいる」についても5ポイント以上上回っており、合志中校区小中一貫教育の取組である「KOSHI体」の共通実践の成果が現れている。また、「㉘わかりやすい授業をしている」「㉙ICTの活用等で授業の工夫をしている」についても5ポイント以上上回っており、校内研修での学年部の共通実践の取組や、タブレット活用の研修などにより、職員の授業改善の意識が高まっていると言える。

2 成果と課題及び今後の取組について

○概ね良好な評価であったが、「南っ子3つの合言葉(挨拶・話を聞く・期間を守る)+1(返事をする)」や家庭学習の定着等については、引き続き、学校・家庭・地域社会が連携して取り組んでいく。

○運動会や南小フェスティバル等の行事をPTAと連携して行うことができた。また、低学年の生活科や町探検、高学年の図工や家庭科など様々な学習において、地域ボランティアの方々にゲストティーチャーとしてご協力いただいた。次年度も、さらに子どもたちの学習の様子を保護者や地域の皆様にお見せできるよう工夫していく。